

'69

会報



THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

鶴岡ロータリー

第 495 号

1969.3.11 (火) 晴後雲

例会場 鶴岡市本町2丁目 ひさごや
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内 ㊤ 5775

四つのテスト

—言行はこれに照してから—

1. 真実か、どうか
is it the truth?
2. みんなに公平か
is it fair to all concerned?
3. 好意と友情を深めるか
will it build goodwill and better friendships?
4. みんなのためになるかどうか
will it be beneficial to all concerned?

「参加し、敢行しよう」

12月	地区別順位 53位	会員数 63名	出席率 85.71%	前月順位 66位
-----	--------------	------------	---------------	-------------

出席報告

本日の出席 会員数 62名
出席数 48名
出席率 77.42%

欠席者 阿部(襄)君、長谷川君、林君
平田(圭)君、平田(貢)君、富
樫君、金井君、中台君、大竹
君、斎藤(信)君、佐藤(伊)君
佐藤(忠)君、阿宗君、白井君

前回の出席 前回出席率 72.58%
修正出席数 53名
確学出席率 85.48%

マークアップ 林君一酒田RC
嶺岸君一酒田東RC
三浦君一東京芝、麴町RC
手塚(林蔵)君一東京東RC
鷺田君一東京江戸川RC
五十嵐(八)君一仙台東RC
五十嵐(三)君、鈴木(善)君
一鶴岡西RC

ビジター 帯谷義雄君、和泉吉己君
一鶴岡西RC

ゲスト 殖産相互銀行鶴岡支店長
粕川文男氏

ソング それでこそロータリー
リーダー 三井 健君

司 会 会長 石黒慶之助君

★元会員金井国之助君が3月12日逝去
クラブから生花をおくり、会長、幹事おくりや
みを申し上げてきました。

★嶺岸君の母親が逝去
御二人に対し心から哀悼の意を表します。

★3月16日から3月22日まで国際理解週間に
あたりますので、今日は、国際奉仕委員会で
司会していただきます。

★三浦君が芝麴町RCのチャーターナイトに
出席されその報告をねがいます。

★今日7時より会長宅にて定例理事開催

★千葉藤夫さんに記念品(銀盃)を差上げま
した。

会報はご家族みんなでよみましょう

★鈴木善作君 去る9日私の妻の死亡に際しては、皆様に御心配をかけ、又クラブからは花輪を頂戴し、又クラブの皆様方が御改葬下され厚く御礼申し上げます。特に選衡委員の方には、私の為、数回の会議を開かれ、三井先生には誠に申し訳ないと思います。

★千葉藤夫君 記念品を頂戴し、有難うございます。私も東京に居住をかまえましたので上京の節は、是非御立寄り下さるようねがいます。

★国際奉仕委員長 高橋無一君

3月16日から22日まで、世界理解週間ということで、いくつかの催しをひらくようとR I会長から指示があります。私共色々考えましたが、皆様方から御理解いただくのに、張先生から万国旗をかり、例会場にかざって理解週間にあたり、張先生の講演を御願いたわけです。世界理解週間に際し、世界平和を祈願して黙禱ねがいます。

★三浦君

東京芝、麴町RCの

チャーターナイトに出席して

両RCのチャーターナイトを機会に春の旅行を執行した。東京一泊の後、新幹線ひかりで名古屋に参り、30年振りに岡山時代の友人に逢い直ちに案内を得て明治村、犬山城日本ラインを見て美濃加茂市の河端の宿に一泊友人と時間のたつのも忘れて懇談し得て大変愉快でした。

翌日は多治見の陶器を見に参りましたが、時間の都合で陳列場を見ただけで名古屋に帰り親戚の家で数時間休養し5時のひかりで出発2時間着京しました。翌日は例の大雪で一步も外出出来ず、全く休養するより他ありませんでした。

13日は嫁もつれて国立劇場の芝麴町両クラブの認証式に参加致しました。出席者は北海

道から沖縄まで約2,000人で大劇場も満員の現状でした。353地区からの出席クラブは福島県から3クラブ我が鶴岡クラブだけでした

麴町クラブは東京クラブより、芝クラブは東京南クラブから分れたもので東京都内のRCは50を越したとのことです。特に変わったこともありませんでしたが、入口に両クラブのの夫人達が御迎えしてくれましたのは大変なごやかであり、RCは夫婦共々で協力参加することが大切であると痛感しました。

幸い両RCとバナーを交換して参りましたので御披露致します。其の後各種の用件を達しましたが吉村氏にお逢い出来る機会を得たのが色々の意味で大変有意義でした。会員の皆様様に特によろしくとのことでしたので御伝え申し上げます。

国際理解週間

1969.3.

張 紹淵君

演題

ミロータリーの国際奉仕は

私、独りのものではなく、

世界のすべての人々のものである。

話しの順序

ロータリー国際奉仕は何か、その目的とその基礎事項にふれ、国際理解週間の範例をあげて

私の奉仕要領を述べ、私なりの結論をしてみたい。

(御参考になれば幸いと存じます。併せてお気付の点を御指導、御鞭撻の程をおねがい致します。)

ロータリーの国際奉仕は何かその目的は
各会員がその話し及びその行動が世界の国々の国際的よき理解と親善及び世界平和にプラスになるように努めることにある。

各会員がこのような気持ちであるとすればどんな小さいロータリークラブでも又どんな田舎のロータリークラブでも、非常に大きな国際奉仕が出来るのであります。

R・I では国際奉仕をばその良き成果をあげ
るため次の4つの項目に分けている。

- I) 国際親善 III) 国際学生企画
II) 国際情報 IV) ロータリー財団

に分けて国際奉仕の成果をあげようとするのであります。

これらの4分担の要項を列記すると。

I) 国際親善

(知識と創意の活発な交換をすること)

- 1) 海外ロータリークラブを訪問するようにすること。
又訪問外国ロータリアンを良く接待すること。
- 2) 外国のロータリアンと友好的関係をするには、今日の目標、第706号を利用するとよい。
- 3) ロータリークラブのプログラム交換計画をする。
- 4) 組合せ地区クラブ対クラブを利用して地区クラブの接触を拡めるのも一方法である。

II) 国際情報

(常に新しい考えで、かれらの身になって国際的よき理解を進める。クラブ会員の指導力を吟味すること)

- 1) 大きな世界問題の研究は会員の家族で少人数からやること。
- 2) クラブの中で、土地の集りや、他のクラブで国際問題の話をする適任者を見出すこと。
- 3) ロータリーの世界理解週間にどういう計画をすればよいかを考える。

- 4) 自分の土地で他の諸外国を代表するような会合があれば当クラブが主になってやったらどうかを考えてみる。

III) 国際学生計画

(外国から学生をクラブや会員宅に接待すること、外国から若い人達を自分の地域社会に、とまらせ勉強するようにやる)

- 1) 外国学生を例会につれて来る。
国際学生日を催しする。
- 2) 自分の地域に大学留學生がおったら、会員家族に紹介する。又は月給でも入ったらおよびする。
- 3) 自分達の地域社会の生活状態のどの方面を見せたらよいかを考える。
- 4) 今日の目標から外国ロータリークラブと共に青少年を我が地域社会に招待する計画を研究する。

IV) ロータリー財団

(財団の知識を伝え、且つ支援し増進する。クラブ水準のロータリー財団奨学金プログラムに協力を奨励する。)

目的は世界の国々とのより良き理解と親善によって輝かしい将来を希望するためにある一即ち調和のとれた世界平和になるようにする。

それには、

- 1) 如何にしてよいロータリー奨学金学生を見出すかを考える。
- 2) 若しその学生が承認されたならば国際理解と親善と平和に結んで教えることである。
- 3) 奨学金学生をクラブに招待する時期を考える。
- 4) ロータリー財団の財政的援助を増すことである。
- 5) ロータリー財団週間(11月中旬)をどう計画するかを考えてやる。

世界理解週間 1週間の日程範例

- 1) 日曜日に 地域社会の宗教団体が世界の国々とのよき理解につなげて礼拝する。
- 2) 月曜日に 市長がこれに関する布告新聞及びラジオ・テレビの発表。
- 3) 火曜日に 海外ロータリークラブから

書籍、雑誌の公開 展示会をやる。

- 4) 水曜日に ロータリークラブの和楽会に内外の世界理解の功労者を顕彰する。
- 5) 木曜日に ラジオ・テレビで他国クラブからのスライド公表プログラムをする
- 6) 金曜日に 彼等の身になって大会を催す。重要な国際問題の対論に本主旨にピッタリ合うようなものを選ぶ。
- 7) 土曜日に 国際舞踏会、又は私宅開放でパーティーを最高潮にさせ友情を高める

私のロータリー国際奉仕の要領

- 1) 外国語がわからなくても立派に交通が出来ることを忘れないこと。
- 2) ミ今日の目標 ムからプログラム交換される国々のクラブを選び出す。一そしてミ公式名簿 ムによってそのクラブの会長の住所氏名を宛名に書けば交通が出来る
- 3) この要領にならって、一国対万国に容易に交通が出来る。
- 4) ロータリー会員許りでなく、地域社会の人々もロータリー国際奉仕の気持ちにもって行くことである。
- 5) すべての人々(ロータリアンであろうが、なかろうが) 一国対万国の交通が出来ることによって、一番速く世界平和に到達する。

むすび

- 1) すべての人々お互いのミよりよき理解に努める ムことが第一であります。
- 2) 彼らの身になって考え、親善をつくりましょう。
- 3) お互いに、このような気持であれば、調和のとれた世界の平和が容易に到達することです。

ご静聴ありがとうございました。

例会場を万国旗で飾られ、20分にわたり、張先生のフライドで国際理解を深めた。

この結論としては、ロータリーの奉仕は一国対、万国旗を使用すれば第3次世界大戦もまぬかれる。即ち世界平和に到達する。ロータリーの奉仕は、私1人のものでなく、世界中のすべての人々のものである。

親愛なる会長様

西ハリウッド・ロータリークラブを代表して

私は会長さん、或いはあなたの会員の誰れかが、ロサンゼルスを訪問するようでしたら私達の帝国庭園に御来光下されるように、御招待したいものです。

私達のロータリー例会は木曜日の12時半からです。そして、この帝国庭園という美しい日本料理店であります。そこには、きれいな女の子達が私達の食事のお世話をします。そこでは少くとも1ヶ月に1回は日本料理の献立を致します。

あなたは、丁度お宅にいるように感じ、食事が出来ます。私達から又、すばらしい歓迎をうけられることを受けあいます。あなたがこの手紙をあなたの会報に公開するようでしたら、私の方にも一部お送り下さい。敬具

西ハリウッド、ロータリークラブ会長
エフ フランズ リズド

F FRANZ LISZT
PRESIDENT ROTARY CLUB
WEST HOLLYWOOD
IMPERIAL GARDENS RESTAURANT
8225 SUNSET BOULEVARD
WEST HOLLYWOOD, CALIFORNIA

(帝国庭園レストラン)
8225 サンセット ブルヴァード
ウエスト ハリウッド カリフォルニア

幹事報告

会報 八戸、郡山西、石巻東、本荘、米沢西、鶴岡西

献立

さしみ一平目
天ぷら一エビ、茄子、蓮根、獅子頭
味噌汁一ほうれん草、皮あげ